

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

令和8年1月13日
大分県農林水産研究指導センター
水産研究部

水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖の海洋調査結果は、次のとおりです。

調査日：1月6日～1月9日

【海況】

(別府湾の平均水温)

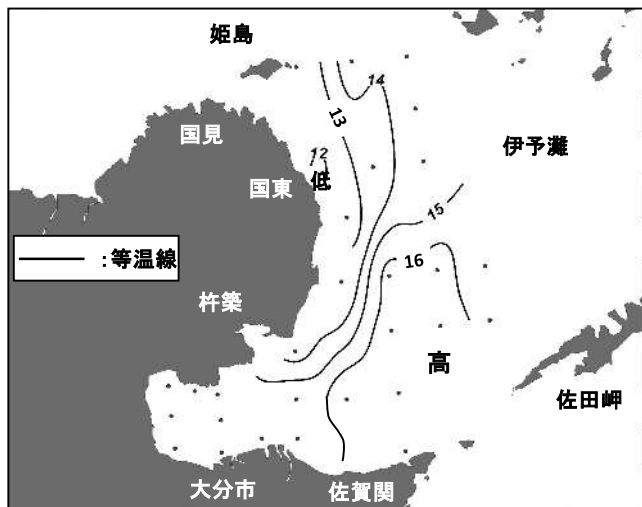
海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	15.4	－ 2.7	＋ 1.4	＋ 1.3
	底層(-30m)	15.5	－ 2.9	＋ 1.2	＋ 1.2

(国東半島沖の平均水温)

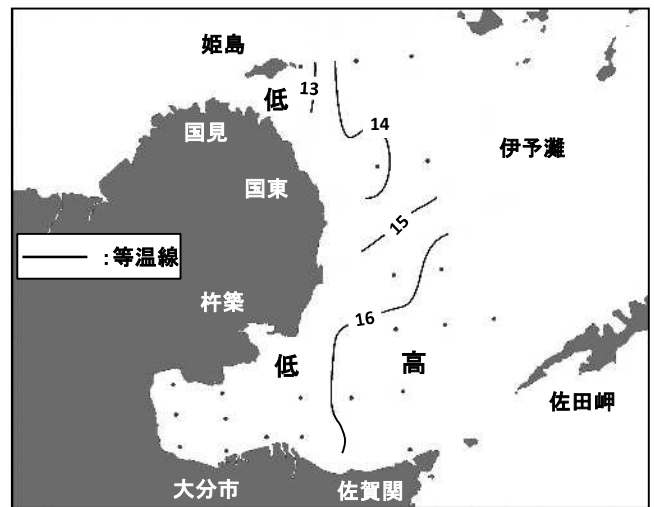
海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島沖	表面	14.6	－ 3.5	＋ 1.5	＋ 0.8
	底層(-30m)	15.3	－ 3.4	＋ 1.3	＋ 0.9

(水温分布)

Schlitzer, Reiner, Ocean Data View, odv.awi.de, 2025



表面水温分布



30m層水温分布

「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表面水温は11～16℃台を示し、別府湾では前年より1.4℃高め、平年より1.3℃高めでした。国東半島沖では、前年より1.5℃高め、平年より0.8℃高めでした。また、水深30m層の水温は12～16℃台を示し、別府湾では前年より1.2℃高め、平年より1.2℃高めでした。国東半島沖では、前年より1.3℃高め、平年より0.9℃高めでした。

(黒潮情報：海上保安庁)

1月1日～1月8日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内表面水温は22.0℃を示しました。

黒潮は、都井岬でやや離岸、足摺岬で接岸している模様です。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりです。

(魚群の出現状況)

[illegible]

* 反応水深のうち、Bは底を示します。

